

子ども一人一人の安心・安全のために



5月24日(火)、にじいろCAPの3名の先生方から、4年生を対象に「SOSの出し方」ワークショップを行っていただきました。にじいろCAPのみなさんは、すべての子どもが「生まれてきてよかった」と思えるまちづくり・ひとづくりをめざして、様々な活動に取り組んでいます。

1・2校時が4の1、3・4校時が4の2でした。ワークショップの内容は、子どもには、安心して、自信をもって、自由に生きる権利があること、いやなことをされた時の対応、相談することの大切さや仕方などについてでした。にじいろCAPの先生と1対1で復習や相談をする時間もありました。

昨今、児童虐待やSNSを利用した連れ去りなど、子どもが被害者となる事件が相次いで起こっています。学校・家庭・地域が心をつなげてチーム三潴で、子ども一人一人の安心・安全を守っていきましょう。

「子どもの読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰

本校は、これまでの読書活動に対する熱心な取り組みが評価され、県内の学校から唯一、「子どもの読書活動優秀実践校」に選ばれ、文部科学大臣表彰を受けました。子どもたちには、1日(水)の全校朝会で、次のように伝えました。

うれしいお知らせがあります。とても立派な表彰状をいただきました。(表彰状を見せながら)この表彰状は、これまでのみなさんの読書活動の頑張りが認められて、いただいたものです。福岡県の学校では、この三潴小学校だけがいただきました。つまり、三潴小学校のみなさんは、福岡県で一番、読書や読書に関する活動を頑張っているということです。スポーツなどの大会に例えると、福岡県の大会で優勝し、全国大会に出場する、それほどすごいことです。これまで、読書や読書に関する活動に熱心に取り組んできたことに自信をもって、これからも、たくさんの本を読んだり、親しんだりしてほしいと思います。



全国的な表彰状をいただくほど、子どもたちの頑張りが認められ、大変うれしく思います。表彰状は、校長室横のろうかに掲示していますので、来校された時にぜひご覧ください。

夏場の子どものマスク着用について

依然として、新型コロナウイルスへの感染が続いています。学校では、引き続き、3密(密閉・密集・密接)の回避や手洗い、換気など、基本的な感染対策の徹底を継続しながら、子どもたちの学びを保障していきます。

本日20日(月)、厚生労働省と文部科学省より出された「子どものマスク着用について」を配付しています。本校でも、夏場は熱中症防止のために、他者との距離を確保し、会話をしないことを前提に、体育の授業や登下校、休み時間に屋外で遊ぶ際などは、マスクを外すことを推奨しています。各ご家庭におかれましても、お子さんへの声かけなど、ご協力をよろしくお願いします。